

2023年3月31日

2022（令和4）年度 地域おこし協力隊実績報告書

余市町長 様

余市町地域おこし協力隊員 本間 朋子

2022（令和4）年度余市町地域おこし協力隊の活動内容について、余市町地域おこし協力隊設置要綱第8条第2号の規定により、その実績として関係書類を添えて報告致します。

関係書類

1、地域おこし協力隊活動報告レポート

1、余市町に関する記事を取材・編集・執筆

地域おこし協力隊広報業務支援員として、雑誌や会報誌、Webメディアなどに記事を出稿した。取材・編集・執筆した媒体名と見出しは以下の通り(執筆順)。

- 『旅の手帖』6月号(交通新聞社)／「北海道グルメ旅」特集内「今、注目の“余市のワイン”」
- 『ワイン王国』129号(ワイン王国)／「日本のワインとチーズ」特集 ワイン紹介ページ／「日本のワイン&チーズ探訪ニセコ・余市・仁木エリア」
- 『開発広報』6月号(北海道開発協会)／「地域おこし協力隊 第9回『ワインの町』余市町をPR」
- Web記事「余市町ふるさと納税ガイド」／「余市町ワイン大使・ひぐち君に聞く！『余市のワイン』の楽しみ方」
- 『財界さっぽろ』1月号(財界さっぽろ)／余市町、会津藩士入植150年で「食と酒」のイベント
- Web記事「NORTH NAVI」(ダブルデイワークス)／北海道余市町、会津藩士入植150年でイベント開催！美食やワインで地方創生
- 『Discover Japan』2月号(ディスカバージャパン)／北海道余市町、会津藩士入植150年で「食と酒」のイベント
- 『ワイン王国』133号(ワイン王国)ワイン大使・ひぐち君の活動まとめのタイアップ記事／地方創生「ワインで一点突破！」ワイン産地・余市のポテンシャル
- 『ワイン王国』135号(ワイン王国)「ワイン尽くしの日本ワイン旅」巻頭座談会／「北海道 熱視線が注がれる北の大地 余市／仁木／小樽」
- 『北海道経済連合会 会報』5、6月号／「わがまち紹介」余市町 地域経済を牽引し、雇用、文化を生み出す「ワイン産業」で地方創生



2、リーデル・ジャパンとの包括連携協定に基づいた事業

2022年3月の余市町とリーデル・ジャパンとの包括連携協定締結に基づき、協定締結の広報PRをはじめ、リーデル銀座店でのポップアップ事業の企画立案からメディアへのプレスリリース、イベントの当日対応などを担当。詳細は以下のとおり(時系列順)。

2022年

- 【4、5月】『ワイン王国』129号(ワイン王国)にて、包括連携協定締結についてのPRタイアップ記事を掲載。企画、編集、執筆を手がける。
- 【6月下旬～7月上旬】リーデル銀座店でのポップアップコーナー開設に向けた首都圏メディア向けPRキャラバン実施
- 【7月中旬】ポップアップコーナー開設のメディア向けリリースの作成と送付
- 【7月下旬】オープニングセレモニー香盤表、台本、ファクトシートの作成
- 【8月3日】リーデル銀座店「余市ワインツーリズム ポップアップコーナー」開設セレモニー 当日メディア対応、スチール写真の撮影手配 (掲載媒体は、別紙に)
- 【12月上旬】リーデル銀座店 イベント第2段・ミーティング

2023年

- 【2月上旬】リーデル銀座店「ピノ・ノワール イベント」メディア向けリリースの作成と送付

- 【2月 25 日】「マスター・ソムリエ高松亨氏による、余市町ピノ・ノワール マスタークラス」
当日立ち合い、スチール写真の撮影手配



3、余市町広報 PR 用写真・動画の撮影

余市町内外で行われたワイン関連のイベントや、余市町の四季の風景、観光素材など、町の広報 PR で使用する写真や動画を撮影(カメラマンに委託)。詳細は以下のとおり。

【スチール】

- 「余市牡蠣」試食会
 - 余市町 春の風景／秋の風景／冬の風景
 - リーデル銀座店「余市ワインツーリズム ポップアップコーナー」開設式
 - ニシンの加工現場(糠塚水産)
 - ふるさと納税特別サイト用、髭男爵・ひぐち君
 - 収穫期を迎えたワイナリーやヴィンヤードの風景
 - リーデル銀座店「ピノ・ノワール イベント」
- ほか

【動画】

- 「ラ・フェット・ヴィニュロン・ア・ヨイチ 2022」



4、「ラ・フェット・デ・ヴィニュロン・ア・ヨイチ 2022」の運営協力

余市町登地区を会場として、2022 年9月4日にワインイベント「ラ・フェット・デ・ヴィニュロン・ア・ヨイチ 2022」が開催された。実行委員会と余市観光協会の共催事業として実施。余市観光協会の補助スタッフとして、ラフェット公式ホームページの編集・執筆、イベント参加者に配布するパンフレットの編集、参加ワイナリーの調整などを担当した。また、当日は、広報 PR 用の動画撮影の手配、記録写真の撮影を行った。



5、音楽劇「僕のフレンチ～ア・ラ・カルト公認レストラン～」とのタイアップ

音楽劇「僕のフレンチ～ア・ラ・カルト公認レストラン」は、30年以上、東京でロングラン公演を続けるエンターテインメントショー。クリスマス時期のフレンチレストランを舞台に、訪れた客や店のスタッフが繰り広げる物語を、料理やワイン、恋のエピソードを交えたショートショート芝居と生演奏の音楽で綴る。このショーと余市のワインをタイアップさせ、余市町の魅力を広く発信すると共に、余市のワインと食を体感してもらう機会とした。詳細は以下のとおり。

(公演概要)

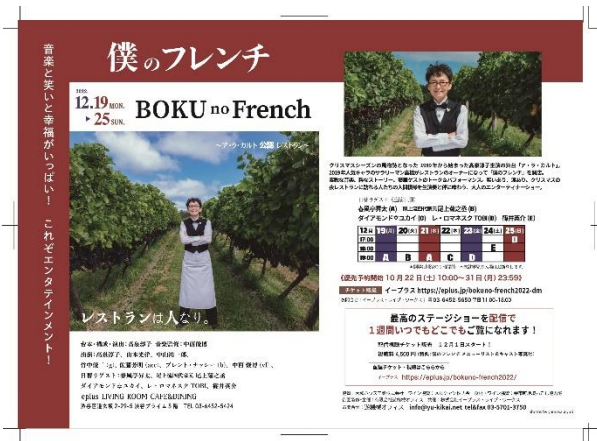
期間:2022年12月19日(月)～25日(日)7日間 9ステージ

場所:「eplus LIVING ROOM CAFE & DINING」 <https://livingroomcafe.jp/>

※リアル上演(飲食可能)と有料配信を組み合わせ実施

※1ステージ150人の客入れ=1350人+有料配信による視聴者にリーチ

- 脚本に「余市町のワインや食」のストーリーを組み込んでもらった
- 公式フライヤー、サイト用の撮影(スチール&動画)を余市町で行った
- 舞台上で使用する余市町産のワインと食材(ニシン)を提供
- 公演期間中にレストランの特別メニューとして、余市町産の食材(北島豚)を使った料理を提供(事業者による購入をアレンジ)
- 公演期間中のドリンクメニューに余市町産のワインをオンリスト(事業者による購入をアレンジ)
- 公式SNSやフライヤー、ポストカードなどで、余市町をPR
- 公演当日に会場で余市町の観光パンフレット類を配布



6、日本ソムリエ協会「ワイン検定」ブロンズクラス、シルバークラスの実施と「ワイン会」の実施

(一社)日本ソムリエ協会が主催するワイン検定を余市町内で実施。ワイン初心者むけに、ワインに親しむための知識を取得する講義と検定を行った。さらに、ワイン検定の講義で学んだ世界のワインや、余市町やその周辺のワインをテイastingする「ワイン会」を開催。世界のワイン産地への理解を深めると同時に、世界における余市町のワインの位置づけについて考えるきっかけを作った。開催日は以下のとおり。

2022年

- 9月10日(土)、11日(日) ブロンズクラス講義&検定実施
- 10月28日(土) シルバークラス補講①旧世界編
- 11月5日(土) シルバークラス補講②新世界編
- 11月27日(土)、28日(日) シルバークラス講義&検定実施

2023年

- 3月11日(土) ブロンズクラス講義&検定実施



7、FM おたる「キター！シリベシル」のパーソナリティとして余市町を PR

FM おたるが放送する北後志地域のPR番組「キター！シリベシル」のパーソナリティの一人として、余市町の広報PRを行った。具体的には、余市観光協会「エルラプラザ」、ワインバー「Y'n(わいん)」、ワインバー「Qunpue」取材し、それぞれの様子を録音し放送。さらに、2022年12月に余市町と仁木町の地域おこし協力隊が連携して行った、沖縄県那覇市でのワインイベントの様子も録音・編集して放送した。

8、余市町での定住に向けた研修の参加や準備など

余市町での定住及び自立に向けて、北海道農業大学校が主催する研修「農業経営実践コース」を22年11、12月、23年1月の3回にわたって受講。国や道の支援制度や農地の購入に関する実務、農業経営について学んだ。また、余市町内で事業を実施するための不動産を取得し、自立した生活のための準備を進めた。

9、その他

「東京エ디션虎ノ門」の矢田部匡且氏をはじめとし、東京や大阪などの大都市圏からのワイン業界関係者が来町した際、ワイナリー訪問のアテンドやワイン事業者との懇談をアレンジ。また、東京や沖縄でのワインイベントの補助を行った。



以上